



七夕の由来知ってる？

①織女と牽牛伝説

七夕の季節になるとひとときわ輝く2つの星があります。琴座のベガと呼ばれる裁縫の仕事の織女星と、鷲座のアルタイルと呼ばれる農業の仕事の象徴の牽牛星です。この2つの星の間には、天の川と呼ばれる小さく輝く無数の星が川の両側に存在しています。

この2つの星は旧暦の7月7日頃(現在の8月7日頃)に一番輝きを見せることから、2つの星がお互いを求めているように見える事を元に七夕ストーリーが作られたと言われています。



②乞巧奠(きこうでん)という風習に関係

中国の行事にきこうでんというものがあります。琴座のベガが縫の仕事の星ということもあり、古く中国では織女星にあやかって織物の上達などをお祈りする風習が生まれました。

今では7月7日は織物だけではなく芸事や書道などの上達をお祈りする日として続いているようです。

③日本古来の風習であった「棚機津女(たなばたつめ)」という信仰

棚機津女とは、7月6日に天から降りてくる水の神に捧げる布を、水辺の小屋に籠もって織る女性のことを言います。

棚機津女が織った布は神が着る衣であり、水の神が帰る7月7日に供え禊を行うことで厄災を祓ってくれると考えられていました。更に、この時期は稲の成長期であったため雨不足とならないようにとの雨乞いをし、豊穡を祈る意味もあったようです。



つどいの広場はぐはぐは、気軽にお母さんが立ち寄れる場所を提供しています。

10:00~15:00まで無料開放しています。(講座の時間を除く)

オムツ交換、授乳だけでもOKです。気軽にお立ち寄り下さい。

つどいの広場は越谷市消防法に基づき、親子10組までの入場と限られています。

また、お子さんの体調がすぐれない場合や感染症の疑いがある場合は、他のお子さんにうつってしまう場合がありますので、自粛して下さるようお願い致します。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

〒343-0023 越谷市東越谷 3-6-23 生活クラブ越谷生活館 1F

TEL:080-2055-2092(受付時間: 開所日の 10:00~15:00)

URL: <http://hug-hug-koshigaya.jimdo.com/> 《越谷 はぐはぐ》で検索

夏に起こりやすい 子どもの事故&防止策



浴室やビニールプールで水遊び・・・

わずかな水でも溺れる危険あり

乳幼児の水の事故は、浴槽に落ちて溜めていた残り湯で溺れるケースが最多。

すぐ救出できても、一時呼吸が止まって低酸素性脳障害を起こしたり、雑菌が繁殖した残り湯を飲んで重篤な細菌性肺炎になることも。

日頃から危険がない環境にし、水遊びをさせる時はその場を離れないことも大切です。

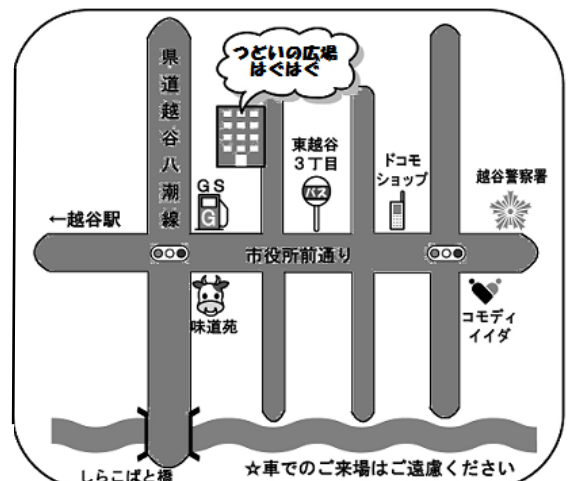
<対策>

- ◇風呂場の残り湯を溜めず、浴室の施錠を習慣に
- ◇水遊びをする時は、その場を離れない。
- ◇上の子と一緒に、子どもだけで遊ばせない。
- ◇横転の危険があるので浮き輪を使わない。

みるママサークル開催中

みるママサークル(全10回)

みんなで手遊びをしたり、ヨガ・麩菓子作り、お茶・アロマの虫よけ作りなどを行い、お子さんの預けあいをしています。



「つどいの広場はぐはぐ」は、越谷市子育てサロン事業として

NPO法人子育て支援W.COみるくが運営しています。